

**平成28年度
第1回
気高地域振興会議**

日 時 平成28年4月22日（金）

午後1時30分から4時

場 所 気高町総合支所 会議室

〔出席委員〕

横田昭男会長、池長綾子副会長、西尾雅彦委員、堀尾富男委員、池原隆秋委員、
下村益雄委員、田中敦志委員、荒尾純子委員、水津文恵委員、三澤秀正委員、
米田克彦委員

〔欠席委員〕

松本弥生委員

〔事務局〕

鈴木敏支所長、橋本浩之副支所長、木下敬一産業建設課長、村上郁恵市民福祉課長、
中原登地域振興課課長補佐
都市企画課 稲干典史課長、河田耕一主査、本部良技師

〔傍聴者〕

なし

◎会議次第

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 協議事項
 - (1) 鳥取市各総合支所当初予算について
 - (2) 平成28年度地域振興会議スケジュールについて
 - (3) 総合支所整備（耐震化）の推進について
- 4 報告事項
 - (1) 鳥取市都市計画マスタープラン（案）及び鳥取市立地適正化計画（案）につい

て

(2) 浜村温泉館の早期再開に関する意見書に対する回答について

(3) 気高町総合支所の職員体制について

5 その他

(1) 気多の市の開催案内、遊漁センター再開、貝がら節祭りの日程決定について

6 閉会

◎議事概要

1 開会

2 あいさつ

3 協議事項

(1) 平成28年度各総合支所当初予算について

(会長) 早速ですが、協議事項に入らせていただく。まずは、平成28年度各総合支所当初予算について、各課長に説明をお願いします。

[資料1に基づき説明] (略)

(会長) 委員の皆さんからご意見、ご質問があればどうぞ。

(委員) 新市域振興ビジョンを実現されることを願っている。そのためには、目新しい事業も必要と考えるが、どう取り組めばよいか。

(事務局) このビジョンを達成するためには、まず地元の意見をまとめて活動に移していただくことが重要だと考えます。それに伴って必要となる経費をスクラップアンドビルドも必要となりますが予算化し支援していきたいと思います。

(2) 平成28年度地域振興会議スケジュールについて

協議事項の2番目、平成28年度地域振興会議スケジュールについて、橋本副支所長より説明をお願いしたい。

[資料2に基づき説明 (略)]

(会長) 何かご質問などがあればどうぞ。なければ次に移りたい。

(事務局) 今年のブロック会議は、7月に青谷町総合支所で開催を予定しています。また、夏には気高町出身の石丸山陰合同銀行頭取の講演会及び気高道の駅(仮称)の整備に向けた状況説明会の開催を予定しています。

(3)総合支所整備(耐震化)の推進について

協議事項の3番目、総合支所整備(耐震化)の推進について、橋本副支所長より説明をお願いしたい。

[資料3に基づき説明(略)]

(会長) 4つの案が示されたが、もっとほかにも良い案があると思う。

(委員) 熊本地震では、公共施設に避難をしているが、入りきれなくて、屋外で生活している状況がある。万が一、地震などの災害が発生した時の避難者の受入などは、今の説明では考慮していないようだ。今後は、それらの事も加味して考えてはどうか。私の考えでは、気高と鹿野の合同庁舎を建てたらどうか。2つの建物を一つにして、広いスペースを確保したほうが良いと思う。市は、こういう考え方はしていないか。

(事務局) 支所は、各町に存地するという事で進んでいるので、まだ、こういう計画が出ていません。

(委員) 地域の人口もどんどん減り、また職員の数も減っていく。将来的には、新しく建てた庁舎は使わなくてもいいのではないかと、なりはしないか。10年後、20年後か、いつか分からないが、こういう合同庁舎という。できる所、先取りできる、例えば、用瀬と佐治とか、考えるべきではないか。こういう考え方をもって新築なり改築をすべきではないか。長い目で見ると、ランニングコストも安くなる。

(事務局) ご意見として承ります。この整備自体は、合併特例債の期間内の平成31年度内に行うように計画しているところです。そういうご意見が収斂していけば可能性はあるとは思いますが、各町はいろいろ意見があると思うので、なかなか難しいと思います。

(委員) 今現在、浜村温泉館は、休館という状況であり、そこに入るという案もおもしろいように思う。合併した新市域の中で温泉が出るのは、気高と鹿野だけ。支所に温泉があるというのは面白いと思う。

(委員) 4つ目の案に私は賛成。ぜひこの場所に増築をしてほしい。古い建物を直してもどうしても耐用年数があり、いずれダメになる。やはり建て替えをすべきだと思う。しっかりした施設があると、もしもの時には、住民が避難することができる。

(委員) 熊本地震では、古い建物を耐震補強はしているがやはり倒壊している状況にあり、建て替えをすべきと思う。今の支所の場所に、コミュニティセンター機能も加えて建て替えをすべき。中央公民館は、アクセスが悪く、支所の場所が良いと思う。ただ、地盤が悪

ということもあるが、この支所の場所での建て替えを考えていただきたい。

(委員) 今の案には、いろいろメリットとデメリットがある。地盤やどこがいいのかという適地、あと建設コスト、気高地域の中で支所がどこにあると有効なのか、判断していかないといけない。皆さんの意見とは違うが、中央公民館の耐震化、一部増築がいいのではないか。

(副会長) 以前、この場所に役場が建てた経過があるかもしれないが、ここや、中央公民館の場所は地盤が悪く、水害にあいそうだ。できれば、新町のある高台のほうが良いと思う。ただ、土地がないかもしれない。4つの案の中では、4つ目の案のこの場所での建て替えが良い。

(会長) いろいろな案を出しあって整理していく必要がある。この問題は、しっかりと議論していきたい。

4 報告事項

(1)鳥取市都市計画マスタープラン(案)及び鳥取市立地適正化計画(案)について

では、報告事項の1番目の鳥取市都市計画マスタープラン(案)及び鳥取市立地適正化計画(案)について、都市企画課の稲干課長にお願いしたい。

[資料4について説明(略)]

(会長) 委員の皆さんからご意見、ご質問があればどうぞ。

(委員) まちづくり協議会がまちづくり会社を立ち上げた事例はあるのか。

(事務局) 全国的には事例はあり、今後紹介をしていきます。

(委員) 永江川西側の土地区画整理事業の第2工区はどうなるのか。

(事務局) 整備済みの第1工区内に空地があり、現段階では整備は考えていません。今後の住宅整備状況をみる必要があります。

(2)浜村温泉館の早期再開に関する意見書に対する回答について

(会長) 報告事項の2番目の浜村温泉館の早期再開に関する意見書に対する回答について、鈴木支所長にお願いする。

[資料5について説明(略)]

(委員) 再開するにしても、施設改修後の事業化、受け皿が重要である。貝がら節のふるさとを全国発信できるような施設とし、それを拠点として活用する地域の活動が重要にな

ってくると思う。

(3) 気高町総合支所の職員体制について

(会長) 報告事項の3番目の気高町総合支所の職員体制について、橋本副支所長にお願いする。

[資料6について説明(略)]

(会長) 委員の皆さんからご意見、ご質問があればどうぞ。特になければ、その他に移りたい。

5 その他

(1) 気多の市の開催案内、遊漁センター再開、貝がら節祭りの日程決定について

[資料に基づき説明]

[特に意見なし]

次回の日程は、5月26日(木)から開催する。

6 閉会

(会長) 以上、会議は終了します。